

# News Release

鹿児島支店  
2016年2月5日

「耳や言葉の不自由な方が、外出先で電話をご利用いただく際のコミュニケーションツール」  
**2016年版「電話お願い手帳」の発行、寄贈について**  
～ お客様からいただいたご要望をヒントに1983年から発行、今年で34年目 ～

NTT西日本鹿児島支店（支店長：末吉 政宏）では、CSR活動の一環として、2016年版「電話お願い手帳※1」約2,200冊、「ふれあい速達便※2」約3,100冊を発行し、県内108箇所の市町村役場と社会福祉団体等に2016年2月12日より順次無料配布いたします。なお、発行・配布にあたり、鹿児島市への贈呈を下記の日程で行います。

## 記

- 贈呈日時 2016年2月12日（金）午前10時00分～
- 贈呈場所 鹿児島市役所 市長室
- 出席者 鹿児島市長 森 博幸  
NTT西日本 鹿児島支店長 末吉 政宏
- 贈呈内容 電話お願い手帳： 820冊  
ふれあい速達便： 1,580冊

※鹿児島市関係機関（本庁、支所、手話通訳者派遣協議会、心身障害者福祉センター、福祉コミュニティセンター、聴覚障害者協会、身体障害者協会）の合計冊数



※1：「電話お願い手帳」は、耳や言葉の不自由な方が外出先で電話連絡等を行なう際に、用件や連絡先等を書いて近くの方に協力をお願いするためのツールとして、昭和58年に千葉県の流山電報電話局（当時）に寄せられたお客様のご要望をヒントに発行が始まりました。

※2：「ふれあい速達便」は、耳や言葉の不自由な方のコミュニケーション手段として、ファクスを簡単にご利用いただくためのファクス送信用紙です。